

第50巻 別号 (1981年1月)

人文・自然科学編

論 文

Henry James : A London Life について……………	渡 辺 敏 郎	1
「探求生活」への誘い		
——ゲーテアフォリズムにおける真理観(上)——……………	大 沼 栄 穂	10
“Prince Roman”		
——コンラッドの理想と作品の失敗——……………	高 橋 直	25
学生の健康感についての一考察		
——身体的な諸因子との関係——……………	近 藤 正 勝	35
『チャタレー夫人の恋人』論のための短編「陽光」……………	田 淵 弘 之	46
Henry James : Roderick Hudson 考		
——「平衡感覚」の喪失——……………	寺 崎 隆 行	54
英語母音の音声表記法……………	曾 根 進	62
月詣和歌集の伝本に関する研究……………	杉 山 重 行 (一)	

第51巻 第1号 (1981年4月)

論 文

消費経済学の理論と実証……………	阿 部 喜 三	1
地方銀行と「預金協定」		
——駿河銀行『支店長会議々案』より——……………	岡 田 和 喜	29
「労働問題」の概念規定について……………	牧 野 富 夫	65
資 料		
重化学工業大企業の設立時期……………	木 村 隆 俊	78
Analysis of Productivity in Nigeria: The relationship between the national economy and manufacturing industry……………	Kazukiyo Kurosawa	87

第51巻 第2号 (1981年7月)

論 文

消費者経済学の理論と実際……………	阿 部 喜 三	1
J・T・ダンロップの「労使関係」論に関する一研究		
——若干の批判的試論——……………	木 暮 雅 夫	24
研究ノート		
イギリスの鉄道輸送について……………	伊 藤 允 博	40
会計情報システムに係わる諸問題……………	原 田 行 男	50

見積原価会計に関する若干の考察	片岡義雄	55
資料		
経営計数からみた信用組合の分析	杉本文雄	69

第51巻 第3号 (1981年10月)

論文

スーパーの販売戦略	伊藤充博	1
資本主義国家と公債	片桐昭泰	14
動学的レオンチェフ体系における価格の側面について	本間祥介	25
現代アメリカ労務管理論における「人的資源アプローチ」の研究 ——新たな人事管理理念の概念的把握を中心に——	岩出博	37
結成時における経済同友会の生産構造	矢部洋三	85
研究ノート		
結合生産についての覚書 —— Positive Profits with Negative Surplus Value 論争について ——	藤井盛夫	109
標準原価会計に関する若干の考察 ——原価会計研究のひとつま——	片岡義雄	119

第51巻 第4号 (1982年1月)

論文

W. C. ミッチェルとトーマス・ロバート・マルサス ——『人口の原理』における人間性の概念をめぐる——	佐々木晃	1
消費とよい暮らし	阿部喜三	9
ヴェブレンの「社会動態」思想について	内藤昭	34
資本主義国家と租税	片桐昭泰	43
「総合社会政策」の背景と論理 ——「総合社会政策」批判——	牧野富夫	50
独占資本の多国籍企業化と中小企業の海外進出 ——国際的下請生産に関連して——	福島久一	64
シャープ勧告における統合課税案批判	林栄夫	95
原価会計における間接費の考察	片岡義雄	101
研究ノート		
中国人口の推計について	大塚友美	109
資料		
結城紬織物業の展開と農村構造	北島昭	125
書評		
今福愛志著『現代の企業会計』	浅羽二郎	147

第51巻 別号 (1981年11月)

論 文

英国商館長リチャード・コックスの日記に現われた日本 (1615-1622)……………	安藤義郎	1
憲法第九条と自衛権(1)……………	粕谷進	20
「探求生活」の知恵 ——ゲーテアフォリズムにおける真理観(中)——……………	大沼栄穂	48
E. コールドウェルと「飢え」について……………	青木久男	61
賀茂重保考……………	杉山重行	1

第51巻 別号 その2 (1982年1月)

論 文

憲法第九条と自衛権(2)……………	粕谷進	1
Henry James: <i>The Patagonia</i> ——鑑賞と再評価——……………	渡辺敏郎	34
相撲競技の立ち会い時における反動動作の有無と立ち会い速度の関係……………	近藤正勝	47
コニイと‘nothingness’ ——『チャタレー夫人の恋人』の数量的解釈——……………	田淵弘之	57
The Ambassadors 考 ——‘all comically, all tragically’が意味するもの——……………	寺崎隆行	67
“An Encounter”の構成……………	藤林雅夫	74

資 料

月詣和歌集の撰集資料について ——研究資料稿——……………	杉山重行	1
----------------------------------	------	---

第52巻 第1号 (1982年4月)

論 文

「同心遠慮講」と平野又十郎……………	岡田和喜	1
--------------------	------	---

研究ノート

「疎外」概念について ——労働問題の本質解明の一環として——……………	牧野富夫	16
--	------	----

資 料

計数からみた Credit Unions の国際比較……………	杉本文雄	27
---------------------------------	------	----

書 評

William G. Ouchi, <i>Theory Z: How American Business Can Meet the Japanese Challenge</i> , Mass.: Addison-Wesley, 1981. ……………	Shin Hishinuma	64
---	----------------	----

三浦一著『購買者行動論』	稲川和男	70
--------------	------	----

第52巻 第2号 (1982年7月)

論 文

企業行動と政府規制	菊池敏夫	1
Prince, Wages and Productivity Nexus	Kazukiyo Kurosawa	11

研究ノート

英国の労使関係研究における多元論について —その批判的検討—	木暮雅夫	40
プロイセン初期工場法成立史に関する一試論 —ドイツ三月革命前期社会政策史の一齣—	小棚治宣	57

資 料

最近における養殖ハマチの消費動向について	山本忠 村上陽子	78
企業診断的見地からみたわが国普通銀行の現状 —都市銀行及び地方銀行の財務分析—	杉本文雄	88

第52巻 第3号 (1982年10月)

特別寄稿

THE ECONOMIC OUTLOOK FOR THE UNITED STATES: RECOVERY OR COLLAPSE	Daniel B. Suits	1
---	-----------------	---

論 文

製品ライフ・サイクル対製品進化サイクル —製品成長への進化論的アプローチ序説—	三浦一	10
消費者行動と企業戦略	阿部喜三	26
日本のコンピュータ産業の発展と助成策	太田文平	54
ソ連の住宅投資	栖原学	72
60年代前半のアメリカ伝統的労務管理論の動向	岩出博	95

書 評

ダグラス・ゲイル『貨幣：均衡において』	植木恒幸	134
---------------------	------	-----

第52巻 第4号 (1983年1月)

論 文

産業の社会的展開・序論	高須裕三	1
'70年代におけるわが国の対外投資について	川島陸夫	5

QWLとアメリカ労務管理研究

——アメリカ労務管理論に見る QWL への対応の現状——	岩 出 博	19
日本における国家資本輸出	渡 辺 広 明	37

第52巻 別号 1 (1982年4月)

論 文

戦後日本(1946~1950年)の安全保障論議(1)

——日本国憲法の下での安全保障方式を中心に——	粕 谷 進	1
石と水		
——『娘とジプシー』について——	田 淵 弘 之	26
The Dead の作品構成	藤 林 雅 夫	41
『若きパルク』の転調	磯 野 秀 和	55
月詔和歌集の伝本に関する研究		
——伝西行筆相輪寺切本文を中心として——	杉 山 重 行	1

第52巻 別号 2 (1982年10月)

論 文

日本学の祖アーネスト・サトウの生涯	安 藤 義 郎	1
セイウエル家の人々		
——陰湿な中流階級——	壬 生 郁 夫	18
戦後日本(1946~1950年)の安全保障論議(2)		
——日本国憲法の下での安全保障方式を中心に——	粕 谷 進	32
想像の功罪——Henry James における	渡 辺 敏 郎	73
「探求生活」の効用		
——ゲーテアフォリズムにおける真理観(下)——	大 沼 栄 穂	82

資 料

古浄瑠璃『飛驒内匠』八行本翻刻と研究・本文篇	大 澤 美 夫	1
	松 井 静 夫	

第53巻 第1号 (1983年4月)

論 文

戦時経済における国家と金融独占資本	木 村 隆 俊	1
受益者負担と租税負担		
——公的負担の増大に対応するための現実的アプローチ——	田 中 啓 一	33
研究ノート		
IS-LM とマクロ経済分析	北 村 宏 隆	52

第53巻 第2号 (1983年7月)

論文

資本輸出入と国民経済計算	齋藤重雄	1
国有財産売却と財政再建		
——「当面の国有地の管理処分のある方について」の答申に対する私見——	田中啓一	18
現代帝国主義論の基本問題	角田収	50
固定価格均衡と推測均衡	植木恒幸	66
スラッファ型固定資本モデル	藤井盛夫	78
資料		
韓国にたいする資本輸出		
——国家資本輸出を中心に——	渡辺広明	117

第53巻 第3号 (1983年10月)

論文

消費者行動と小売業マーケティング戦略		
——ストア選択, ストア・イメージ及び苦情行動の分析——	三浦一	1
統計からみた日本の暮らしと世界の暮らし	阿部喜三	18
我が国の家族制度と日本的経営との関係に関する実証的研究		
——1972年と1982年の比較——	馬場昌雄	74
抽象的労働と価値の歴史的性質		
——松石勝彦氏の見解をめぐって——	齋藤重雄	94
都市の衰退現象と都市再開発問題		
——都市財政観点からの一考察——	田中啓一	107
ソ連経済の技術進歩と集計的生産関数	栖原学	135
人間関係論的労務管理論の生成・確立・展開		
——60年代前半のアメリカ労務管理論の動向把握のために——	岩出博	159
Impact of Foreign Direct Investment on Japanese Technological Development		
.....	Shin Hishinuma	183
研究ノート		
スラッファ理論における自然資源についての一試論	藤井盛夫	194
資料		
A. レイヨンフーウッド; 『情報と経済活動の協調——マクロ経済学論集——』	中山靖夫	206
海外文献紹介		
R・H・ベスト著『土地利用と生活空間』		
—— Land Use and Living Space, by R. H. Best ——	田村和彦	219

第53巻 第4号 (1984年1月)

論文

公的負担としての料金及び負担金

—— P. Bohley 理論と宅開要綱による負担金および公共住宅家賃の事例研

究—— 田 中 啓 一 1

日本の対 ASEAN 直接投資 本 多 光 雄 35

独占資本主義段階における過剰資本と資本輸出 角 田 収 62

An Economic Analysis of Spatial Distribution of Housing in Tokyo

—— Theory and Evidence —— Miki Seko 77

研究ノート

非ワルラスモデルと合理的期待仮説

——合理的期待形成モデルの批判的検討—— 植 木 恒 幸 101

基礎財, 非基礎財, 準基礎財, 準非基礎財について 藤 井 盛 夫 111

第53巻 別号 1 (1983年4月)

人文・自然科学編

論文

Henry James: *The Reverberator*

——イノセンスの功罪—— 寺 崎 隆 行 1

梁啓超について

——新文体論と『東籍月旦』—— 荘 光 茂 樹 9

資料

戦後日本 (1950~1951年) の安全保障論議(1)

——日本国憲法の下での安全保障方式を中心に—— 粕 谷 進 29

第53巻 別号 2 (1983年10月)

人文・自然科学編

論文

アーネスト・サトウの「英国策論」 安 藤 義 郎 1

大西祝と良心論 小 坂 国 継 15

Golfswing における身体部位と軌跡の一考察

——Culb Head の軌跡と肘との関係—— 佐 藤 文 宏 36

資料

正本仕立草双紙にみる『網模様燈籠菊桐』の大詰

——附・夷谷座本『網模様小猿物語』—— 大 澤 美 夫 51

研究ノート

月詣和歌集作者略伝

——付, 詞書人名索引—— 杉 山 重 行 1

第54巻 第1号 (1984年4月)

論 文

ストア選択と買物選好の理論 三 浦 一 1

レイヨンフーズのマクロ不均衡分析に関する一考察 北 村 宏 隆 21

Corporate Strategies of Nissan Motor Manufacturing Corp.: Case of Investment to the U.S. Shin Hishiyama 50

明治6年7分利付外債の募集過程

——吉田清成らとロンドン金融市場—— 千 田 稔 60

研究ノート

会計政策概念ノート 今 福 愛 志 105

大域的安定性の一導出について 本 間 祥 介 114

アメリカ労務管理論の発展史的系譜試論

——1960年代以降に焦点を当てて—— 岩 出 博 120

非基礎財の数について 藤 井 盛 夫 138

地主制の確立について

——安良城・中村論争を中心として—— 飯 島 正 義 147

アメリカにおけるセール・アンド・リースバック取引に関する一考察

—— APB と最新の FASB の公的見解の比較を中心として—— 工 藤 久 嗣 167

第54巻 第2号 (1984年7月)

論 文

日本の成熟社会と生涯設計 阿 部 喜 三 1

アメリカ制度主義思想の概要

——その構造と背景—— 内 藤 昭 37

『直接的生産過程の諸結果』における「サービス」概念

——渡辺雅男氏によるマルクスの「サービス」概念に寄せて—— 斎 藤 重 雄 47

金融機関における資金の調達と運用環境の変化 杉 本 文 雄 65

住宅の居住形態決定に関する経済理論モデル 瀬 古 美 喜 110

企業行動分析の概念的枠組 菱 沼 信 126

書 評

福島久一・角田収・斎藤重雄編『日本資本主義の海外進出』 清 水 嘉 治 137

第54巻 第3号 (1984年10月)

日本大学経済学部創設八十周年記念論文集

第I部 経済学編

特別寄稿

Monetary Theory and Macroeconomics: A Perspective	Robert W. Clower	1
---	------------------	---

経済理論部門

論文

期待についての期待と推測均衡	植木 恒 幸	7
所有者経営企業の極大化行動	近江谷 幸 一	15
『帝国主義論』における基本標識の展開と独占把握	角 田 収	31
利子率変動の資産効果と Z 理論	北 村 宏 隆	43
日本国家独占資本主義論の一視点	木 村 隆 俊	55
利潤率の傾向的低下法則の論証をめぐって ——「玉突き論」と「限界説」——	斎 藤 重 雄	65
J. R. コモンズとプラグマティズム(I) ——その D. ヒュームと C. S. パースの研究をめぐって——	佐々木 晃	77
ソ連における置換投資	栖 原 学	91
消費者の離散型選択と連続型選択の同時決定経済理論モデル	瀬 古 美 喜	103
高齢化社会の日本の一特徴とその活性化の文化的基礎	高 須 裕 三	113
コスト・インフレーションについての一考察 ——特に労働組合との関係を中心にして——	田 中 稔	123
T. ヴェブレンの文化概念 —— M. ワトキンスの所説を中心として——	塚 本 隆 夫	135
ヴェブレンの「制作本能」論	内 藤 昭	149
巨大組合理論の行動：スウェーデン KF に関連して	内 藤 英 憲	159
An Inquiry into the Nature and Causes of the Underground Economy in Japan	Takatsugu Nato	167
協調の失敗と貨幣	中 山 靖 夫	185
信用論と貨幣資本の蓄積	原 亨	197
固定資本の価格	藤 井 盛 夫	207
レイヨンフーゴットの「Z 理論」に関する一考察 ——流動性選好説対貸付資金説を中心に——	藤 本 訓 利	217
貿易摩擦に関する若干の考察 ——理論的分析——	本 多 光 雄	231
ターンパイク定理の素描	本 間 祥 介	239
海外直接投資と寡占的反応	三 宅 忠 和	251

経済政策部門

論 文

経済・社会システムとシステム工学	阿部喜三	265
日・英における失業	井手生	277
アメリカにおける州と地方の関係		
——'80年代初期の財政問題を中心に——	上杉栄市	287
社会経済開発と死亡率低下の関係について		
——明治・大正期の日本を中心として——	大塚友美	301
岡野喜太郎と一千万円貯蓄	岡田和喜	317
アセアンの開発における都市化の新しい展開	小川直宏	331
財政民主主義の現代的課題	片桐昭泰	345
国際相互依存性と国際経済秩序		
——西ヨーロッパを中心として——	加藤義喜	355
'70年代後半におけるわが国の就業構造の変化について	川島陸夫	365
わが国の低賃金構造と最低賃金制		
——最低賃金制の推移とその性格——	草原光明	379
イギリス労使関係制度の変化		
——職場 I. R. のフォーマリゼーションをめぐって——	木暮雅夫	387
日本人成人死亡率低下の年齢秩序に関する一考察	小林和正	405
ヴィクトリア時代のイギリス婦人労働	小林巧	409
土地と公的負担		
——開発利益と負担との一研究——	田中啓一	419
英国における地域政策に関する一考察		
——第2次世界大戦後の展開を中心として——	田村和彦	433
地域農業の振興と農産加工		
——山梨県一宮町農協におけるワイン生産の事例——	中込賢明	441
地域農業振興の視角と手法(I)	馬場昭	455
産業用ロボット産業と中小企業	福島久一	461
現代の技術革新(ME化)と雇用問題	降矢憲一	475
最低賃金制と労働運動		
——佐賀健二氏の批判に答える——	牧野富夫	487
信用組合の機械化と合併	安田原三	499
Fisheries Institutions Needed for the Management of Tropical Living Aquatic Resources	Tadashi Yamamoto	509

経済史部門

論 文

辛亥革命期蘇州府呉江県の農村絹織手工業	小島淑男	523
---------------------	------	-----

第54巻 第4号 (1984年10月)

日本大学経済学部創設八十周年記念論文集

第II部 商学・経営学・会計学・法学編

商学部門

論 文

国鉄の再建問題	伊藤 允 博	1
新発表の JIFFA B/Lについて	小林 晃	15
家族購買行動に関する一考察	三浦 一	33

経営学部門

論 文

日本的経営の特質	石山 伍 夫	51
組織行動論と労務管理研究		
——組織行動論的労務管理論生成の可能性——	岩出 博	61
情報管理部の今後の進路	太田 文 平	73
米国における銀行持株会社の発展		
——経営戦略と法規制の関連分析——	菊池 敏 夫	83
金融機関経営における静態的均衡と動態的均衡	杉本 文 雄	95
経営組織と地域問題の研究	鈴木 喬	107
最近における諸「脱工業化論」の紹介とその検討	須原 祥 介	119
石油企業の多角化戦略	竹内 一 樹	127
産業心理学の歴史的展望	馬場 昌 雄	139
企業目的に関する一考察	菱沼 信	149
社会・技術システム論の「同時最適化」概念に関する一考察	廣井 孝	161
わが国企業財務にみる行動変化の一考察		
——実態調査結果を踏まえて——	室本 誠 二	177

会計学部門

論 文

監査人の独立性強化方策	青柳 清	193
現代会計学批判の構造		
——イギリス会計学のアメリカ会計学批判の一断面——	今福 愛 志	205
アメリカ都市会計の近代化をめぐる	菊池 祥一郎	213
物価水準の上昇と所得税の調整	清水 勇	225
比較会計論への道	田中 建 二	235
資本配分について		
——配分問題を基底にして——	原田 行 男	243

法学部門

論 文

憲法第九条と集団的自衛権	粕 谷 進	255
中小債権者の保護と商法改正		
——「大小(公開・非公開)会社区分立法及び合併に関する問題点」に関する私見——	須 藤 英 章	267
都市計画税の存立根拠への疑問	中 村 芳 昭	275

第54巻 別号 1-2 合併号 (1984年10月)

日本大学経済学部創設八十周年記念論文集

第III部 人文自然科学編

人文科学部門

論 文

Erskine Caldwell and His Novels	青 木 久 男	1
アーネスト・サトウの「琉球に関する覚え書」	安 藤 義 郎	21
ヴァレリーの「帯」の読み	磯 野 秀 和	29
わが国における海岸保全	大 井 武	41
人間存在論の復権		
——比較思想研究の指標について(上)——	大 沼 栄 穂	53
西周と『人生三宝説』	小 坂 国 継	63
耳と口による教授法	蔡 汝 浩	77
新約文学の成立とその倫理思想	佐々木 忠 一	87
英語の複合語と強勢について		
——辞典の Stress 表記と強勢付与規則——	曾 根 進	99
黄遵憲について		
——中国近代「詩界革命」と『日本雑事詩』・『日本國志』——	莊 光 茂 樹	109
Joseph Conrad の“Karain: a Memory”について		
——新しい構造——	高 橋 直	121
鍵盤配列と日本文入力法についての研究	谷 口 映 子	131
『白孔雀』における白さについて	田 淵 弘 之	147
ヘンリー・ジェイムズの初期作品におけるアイロニー	寺 崎 隆 行	159
人類集団, 特に原始共同体について	中 島 寿 雄	169
M. ベジャール『未来のためのミサ』におけるアクチュアリテと創造性	前 田 允	181
マーチの再生		
——「孤」の一つの解釈——	壬 生 郁 夫	187
シラー『ヴィルヘルム・テル』における女性像(I)	横 山 理 吉	197

How the Headquarters of the United Nations University Came to be Located in Japan	F. Roy Lockheimer	207
Henry James: <i>The Pupil</i> の研究	渡 辺 敏 郎	217
月詣和歌集の撰集資料について ——右大臣家百首を中心に——	杉 山 重 行	238
十返舎一九の所謂「手足偏枯の症」と祝融の災について	大 澤 美 夫	248

自然科学部門

論 文

統計教育, アクション・リサーチ, 統計的方法—そのII—	堤 光 臣	249
発酵生産の地域的特色 I ——アルコール発酵総説——	中 野 繁	275

保健体育部門

論 文

格技選手の身体組成	近 藤 正 勝	281
日本におけるゴルフ施設数と利用者数との比較研究	佐 藤 文 宏	303
大学入学後の運動経験からみた新入生の形態および機能の特徴について	中 村 和 朗	331

第55巻 第1号 (1985年4月)

論 文

最低賃金制の意義と現状	牧 野 富 夫	1
“Naturaldienst” とサービス概念 ——大吹勝男氏の見解を中心に——	斎 藤 重 雄	13
我が国企業における設備投資動向	杉 本 文 雄	35
正準形式における1人当り消費の最大化問題	小 原 堯	55
	栖 原 学	

研究ノート

内生的技術進歩論——ヒックス中立の場合	小 原 堯	61
---------------------------	-------	----

第55巻 第2号 (1985年7月)

論 文

両大戦間日本鉄鋼業分析	木 村 隆 俊	1
唯物史観とサービス ——飯盛見解を中心に——	斎 藤 重 雄	27
結城紬染色技術発展史論	矢 部 洋 三	49

研究ノート

産業別最低賃金の再編について	牧野 富夫	69
回廊仮説, その意味するもの	北村 宏隆	99
書 評		
中島省吾編著『海外進出企業の財務と会計』	原田 行男	111

第55巻 第3号 (1985年10月)

論 文

不均衡過程における利子率の調整メカニズム—1 試論	中山 靖夫	1
サービス論体系試論	斎藤 重雄	17
乳幼児生存仮説の検証		
—日本の経験との関係において—	大塚 友美	65

研究ノート

W. C. ミッチェルの思想背景		
—アブラハム・ハーシュの所説に沿って—	塚本 隆夫	95
生産関数の積分表示	小原 堯	111

資 料

日本大学経済学部図書館所蔵アダム・スミスの自筆書簡をめぐって	須藤 壬章	117
--------------------------------	-------	-----

書 評

石塚博司他著『意思決定の財務情報分析』	原田 行男	129
---------------------	-------	-----

第55巻 第4号 (1986年1月)

論 文

経営・経済の一般理論序説	名東 孝二	1
ハイ・インボルブメントとロー・インボルブメントの消費者行動		
—EKBモデルとインボルブメント購買決定の分析—	三浦 一	29
情報化社会の構図と問題点	阿部 喜三	55
わが国企業における資金調達活動の多様化現象	杉本文雄	89
Housing Tenure Choice with Sociodemographic Factors: The Case of Japan		
—Interaction of Life-Cycle Theory and Capital Market Imperfections—		
.....	Miki Seko	117

第56巻 第1号 (1986年4月)

論 文

高齢化社会の基本問題とその衝撃	阿部 喜三	1
-----------------	-------	---